

⑥研修会開催にこぎつけるまでの 地ならし・関係づくり

国立長寿医療研究センター

三浦久幸

1. 本セッションの説明

研修会開催の前提となる地元関係者間の
関係づくりについて検討する

1. 本セッションの説明(5分)
2. 地域の各団体等との関係づくりの成功例(15分:5分×3地域)
3. ワールドカフェ(35分:説明5分、ディスカッション10分×3回)
4. 全体共有・意見交換(20分)
5. まとめ・調整時間(5分)

2. 地域の各団体等との関係づくりの成功例



③ 沖縄県浦添市

① 千葉県柏市

② 神奈川県横須賀市

3. ワールドカフェ

研修会開催の前提となる地元関係者間の
関係づくりについて検討する

1. 本セッションの説明(5分)
2. 地域の各団体等との関係づくりの成功例(15分:5分×3地域)
3. ワールドカフェ(35分:説明5分、ディスカッション10分×3回)
4. 全体共有・意見交換(20分)
5. まとめ・調整時間(5分)

ワールドカフェの流れ

第1 ラウンド

- ・ 何人かずつテーブルに座り、テーマに沿って話し合う

第2 ラウンド

- ・ 各テーブルに1名のホストを残し、他のメンバーは旅に出る(他のテーブルに移動)
- ・ ホストが第1ラウンドでの内容について簡単に説明。新しいメンバーも、各自のテーブルでの対話内容を少し追加しつつ、新たな話し合いを始める

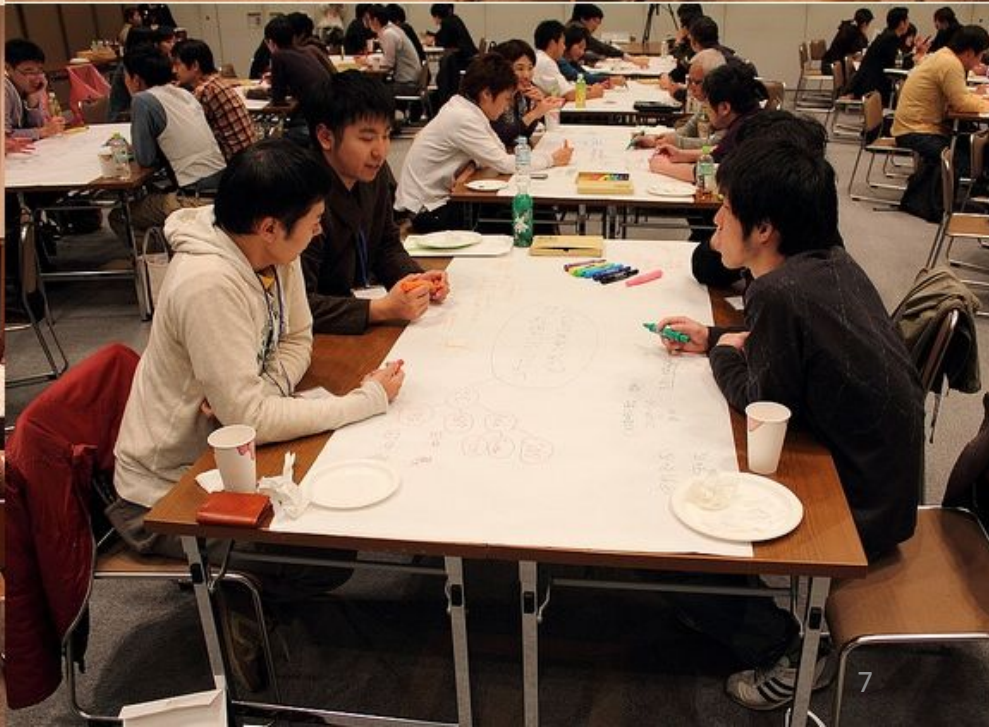
第3 ラウンド

- ・ 旅人は元のテーブルに戻ってさらに考えを深めていく
- ・ 最後に模造紙の真ん中スペースに対話テーマを記載

模造紙の使い方

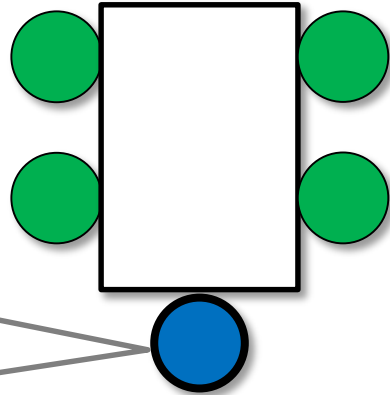
- 会話しながら絵や図、キーワードなどを適当に書(描)いて下さい。
- これにより、各テーブルでの話し合いの内容を共有できます。
- 全員が自由に付け加えてください。



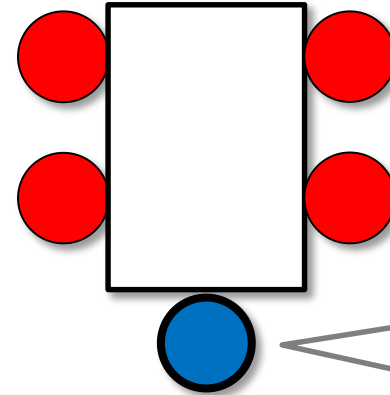


ワールドカフェの前準備

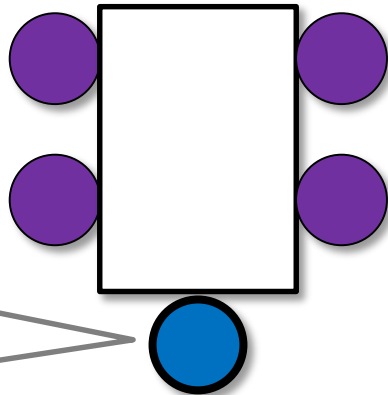
都道府県担当者(青) → 「テーブルホスト」



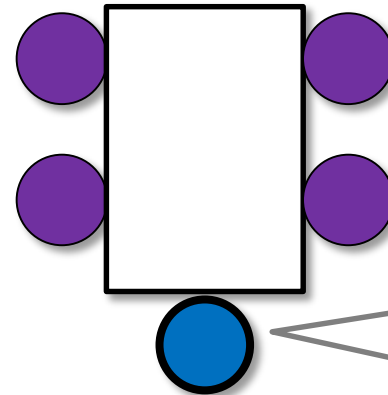
テーブル
ホスト



テーブル
ホスト



テーブル
ホスト



テーブル
ホスト

テーブルホスト

スクリーン

興和

福井県 中村敬吾様

広島県 佐々木様

岩手県 松戸様

奈良県 和家佐様

滋賀県 中村恭子様

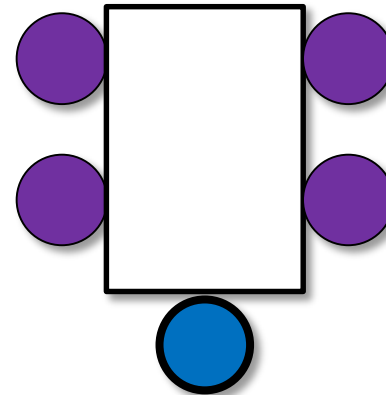
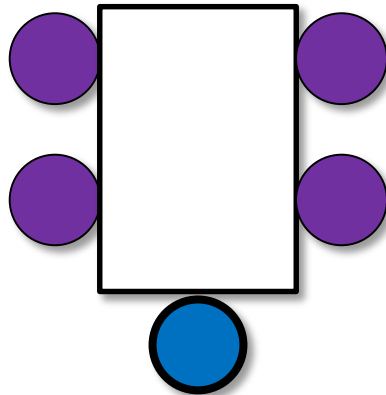
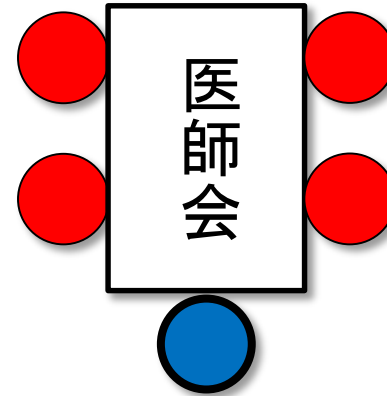
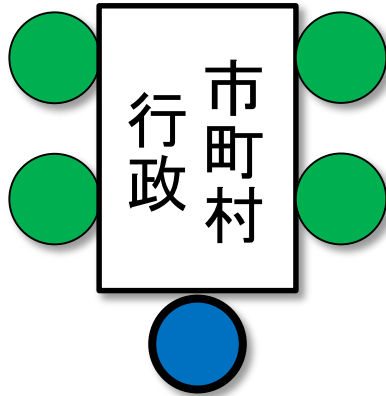
大阪府 寺岡様

愛知県 福島様

千葉県 須永様

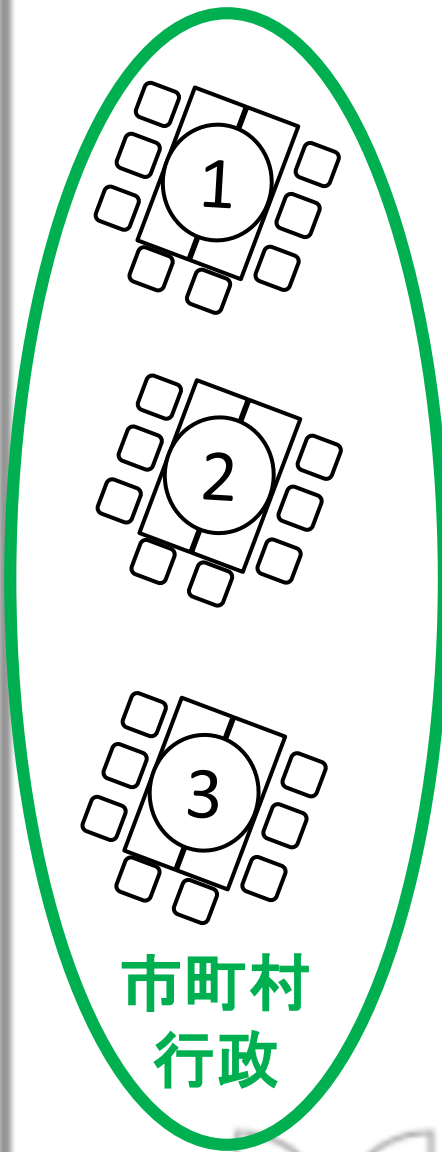
第1ラウンド(10分)

市町村の方(緑)、医師会の方(赤)など立場別の席に移動

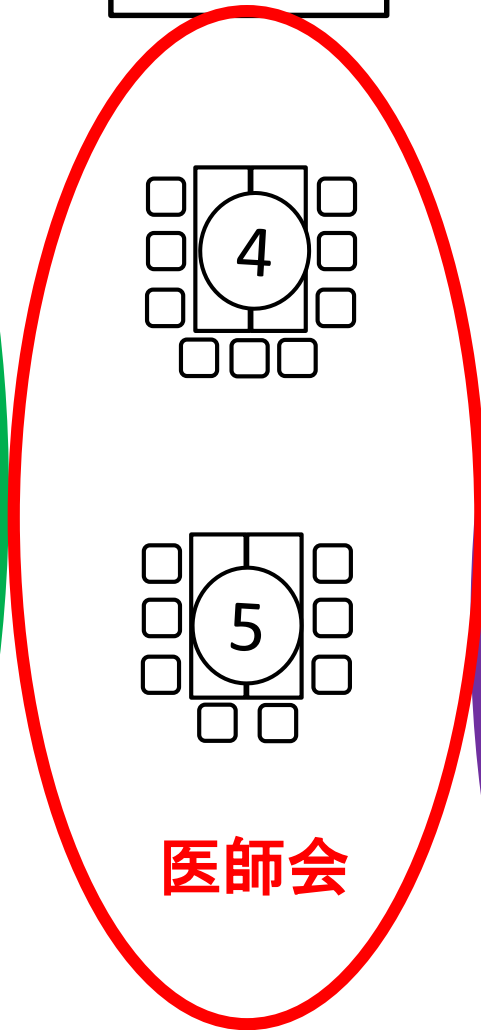


スクリーン

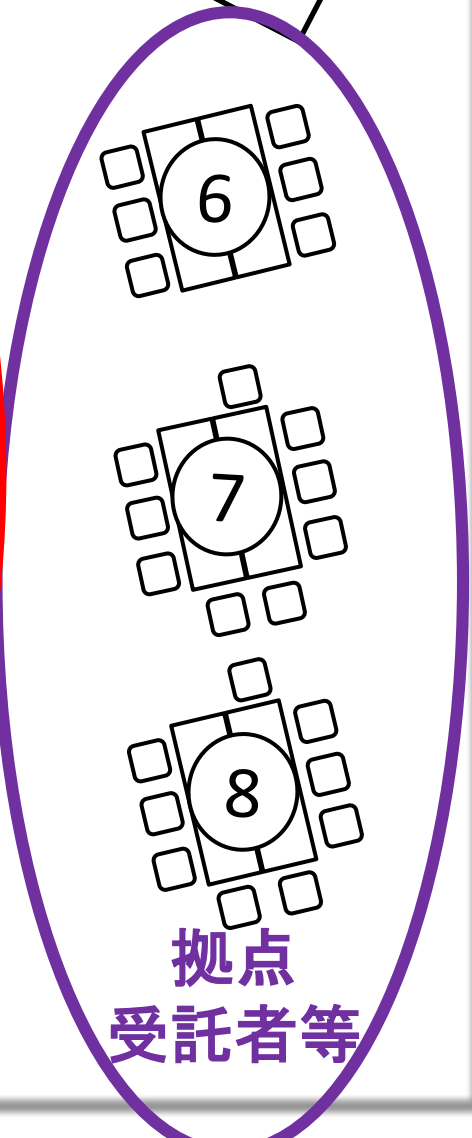
通知



市町村
行政



医師会



拠点
受託者等

3. ワールドカフェ: テーマ

研修会開催の前提となる地元関係者間の 関係づくりの工夫と課題

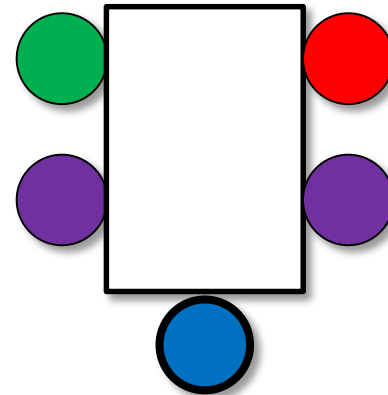
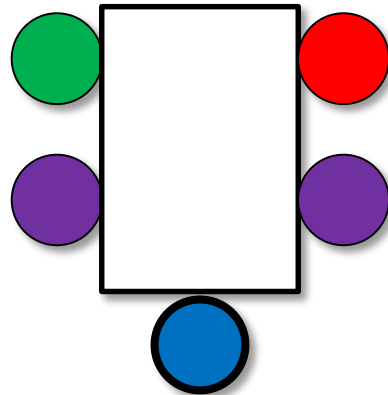
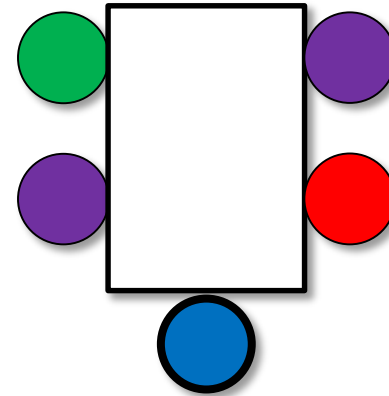
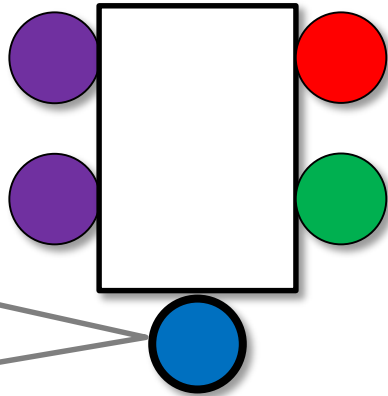
《ディスカッションのガイド》

- 協力が得られやすい働きかけの仕方
- 協力が得られにくい場合の対処方法
- 解決の難しい課題に対する工夫

- ディスカッション時間: 30分 (10分 × 3ラウンド)

第2ラウンド(10分)

席替え→自由に席を移動



テーブル
ホストは
変わらない

3. ワールドカフェ: テーマ

研修会開催の前提となる地元関係者間の 関係づくりの工夫と課題

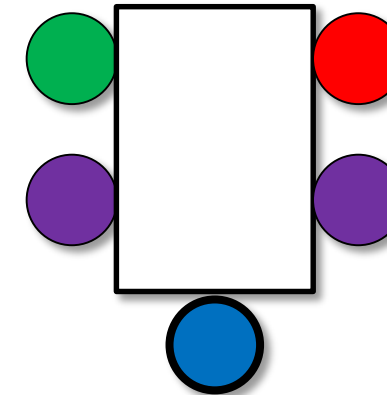
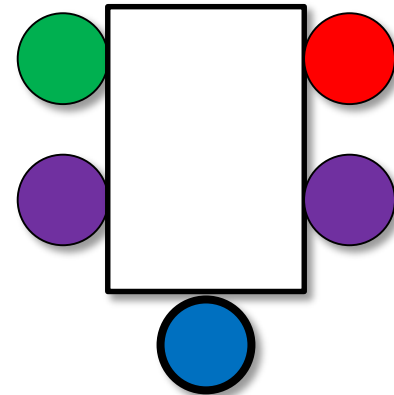
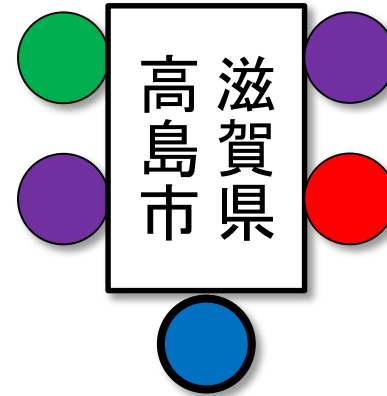
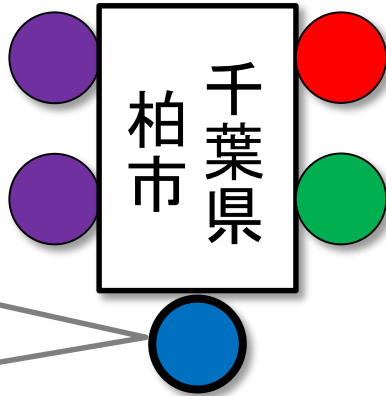
《ディスカッションのガイド》

- 協力が得られやすい働きかけの仕方
- 協力が得られにくい場合の対処方法
- 解決の難しい課題に対する工夫

- ディスカッション時間: 30分 (10分 × 3ラウンド)

第3ラウンド(10分)

ご自分の席(地域ごと)に戻ります



テーブル
ホストは
変わらない

3. ワールドカフェ: テーマ

研修会開催の前提となる地元関係者間の 関係づくりの工夫と課題

《ディスカッションのガイド》

- 協力が得られやすい働きかけの仕方
- 協力が得られにくい場合の対処方法
- 解決の難しい課題に対する工夫

- ディスカッション時間: 30分 (10分 × 3ラウンド)

4. 全体共有と意見交換

研修会開催の前提となる地元関係者間の関係づくりの工夫と課題 【発表者：都道府県担当者】

発表時間：2分

